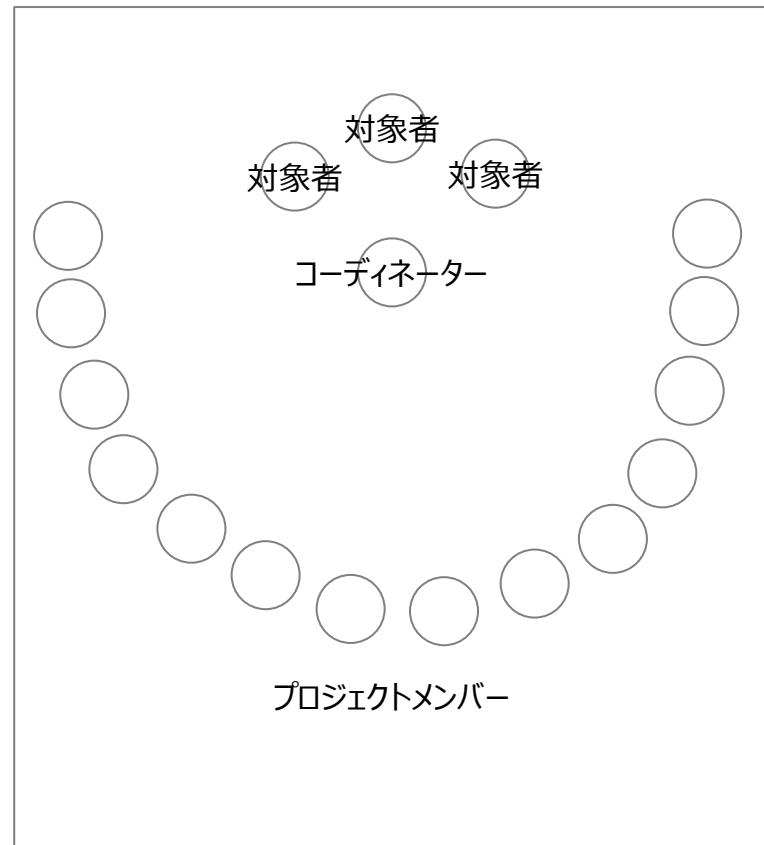


■ 生活者パネルディスカッション調査

調査概要	おすすめポイント	利用シーン	備考
生活者に「パネラー」としてお越しいただき、コーディネーターの司会のもとで、プロジェクトメンバーの前でインタビューを行う	<u>多数のプロジェクトメンバーが、直接生活者に触れることができ、肌感覚で生活者を理解することができる</u>	・新商品開発のアイデア発想 ・既存商品のブラッシュアップ 等	リクルートはテーマに応じて -仲良しお友達グループ -ご家族 等での設定が考えられます

■実施イメージ



■調査当日の進め方例

パネルディスカッション後に質疑応答を経て、メンバー間で気づきを共有するWSを行うことが基本フローとなります。

【AM】インプット

- 10時～11時30分：パネルディスカッション
- 11時30分～12時：質疑応答

【PM】アウトプット

- 13時～15時 気づきの共有/整理
- 15時～ アイデアディスカッション

※インプットを充実させるためにパネルディスカッション後にメンバーによるワールドカフェ形式の聞き取りを行うことや生活者の方と共に創してアイデアを考えるWSにするなど、テーマ応じて最適な設計をご提案します。